

平成 21 年度 福生市環境マネジメントシステム独自目標の取り組み結果

福生市環境マネジメントシステム LAS-E の運用に際して、平成 21 年度も 7 項目の独自目標を設定し、取り組みを進めた結果、次のとおりの結果となりました。

内容	2008 (平成20) 年度 実績	2009 (平成21) 年度 数値目標	2009 (平成21) 年度実績
グリーン調達の推進 (全庁的目標)	紙類 96.3% 自動車 48.3%	紙類 97.6% 自動車 48.9%以上	紙類 90.3% 自動車 50.31%
コピー用紙の使用抑制 ※コピー用紙…グリーン購入 規格品 (A4換算) (学校を除く)	4,676千枚 (訂正) (前年度比 12%増)	学校を除く一般事務事 業におけるコピー用紙 使用量 (A4換算) 4,582千枚以下 (訂正) (前年度比 2%削減)	4,751千枚 (前年度比 1.6%増)
日常事務活動に伴う 電気の使用削減 (全庁的目標)	6,306MWh (前年度比 1%増)	一般事務事業における 電気使用量 6,243MWh (前年度比 1%削減)	6,290MWh (前年度比 0.3%削減)
自動車利用による ガソリン・軽油の 使用削減 (全庁的目標)	29,771ℓ (前年度比 36%削減)	全庁の ガソリン・軽油の 合計使用量 29,176ℓ以下 (前年度比 2%削減)	27,285ℓ (前年度比 8.4%削減)
可燃廃棄物の 排出量削減 (有料処理分・従量) (目標値は本庁舎ベース)	1,409kg (前年度比 14%削減)	可燃廃棄物排出量 1,395kg以下 (前年度比 1%削減)	160kg (前年度比 88.7%削減)
環境推進委員会・ マネージャー会議の開催	推進委員会 1回 マネージャー会議 4回 を開催	推進委員会 1回以上 マネージャー会議 3回以上を 開催予定	推進委員会 1回 マネージャー会議 4回
環境基本計画に おける進捗状況 の情報公開	環境審議会 年1回以上開催 環境基本計画の進捗状況 年1 回報告 (環境審議会にて)	年1回以上定期的に情報公開を 実施	環境審議会 年1回以上開催 環境基本計画の進捗状況 年 1回報告

以下のとおり、結果の詳細を取りまとめました。

《目標別の結果》

【エコアクション部門】

1. グリーン購入の達成率を高めます（目標：紙類 97.6%以上、自動車 48.9%以上）

	平成 20 年度実績	平成 21 年度目標値	平成 21 年度実績値	対前年比
紙類	96.3%	97.6%以上	90.3%	△6%
自動車	48.3%	48.9%以上	50.3%	+2%

福生市では、平成 13 年に「福生市環境物品等の調達に関する基本方針（グリーン購入）」を定めており、各部署は、この基本方針に沿って物品等の購入を行うことと決められています。

LAS-E の 21 年度目標設定に際して、事務用品として特に消費量が多いコピー用紙と、公用自動車について、グリーン購入率を高めることを目的としました。

■紙類については、色紙やコート紙等特殊紙種の需要があり、100%とはならない実情があります。

21 年度は 20 年度目標数値を継続して掲げましたが、需要側の問題もあり達成することができませんでした。

■自動車については、車両の買換え時に福生市グリーン購入方針に沿った車両に切り替えることとしています。21 年度は 2%達成率を高めることができました。なお、目標の数値は、「都民の健康と安全を確保する環境に関する条例」第 28 条の規定により、当市契約管財課が東京都に報告している「自動車環境管理計画書」に基づいた計画台数を根拠としています。

2. コピー用紙の使用枚数を抑制します（目標：4,582 千枚以下）

平成 20 年度実績	平成 21 年度目標値	平成 21 年度実績値	対前年比 (%)
4,676 千枚	4,582 千枚以下	4,751 千枚	+1.6

■コピー用紙の使用枚数削減目標（A4 換算）については、小・中学校を除いて目標設定していません。これは、本来 LAS-E 第 1 ステージの対象範囲に教室（授業活動）が含まれないこと、紙類の大半が授業等に要するもので、現段階では一律の削減を求めることが適当でないとの判断から、対象から外しています。

■21 年度目標設定する際に、20 年度実績を考慮しますが、20 年度時の「環境負荷排出量調査」で誤って数値が過大に報告されていたため、20 年度実績を著しく増加させていたことが判明しました。正しい報告に基づく訂正目標値（4,582 千枚）に対して、21 年度実績は 1.6%の増加となりました。

3. 電気の使用量を予測される見込み使用量よりも減らします

（目標：6,243Mwh 以下 CO2 排出量：2,359,854 kg以下）

平成 20 年度実績	平成 21 年度目標値	平成 21 年度実績	対前年比 (%)
6,306Mwh	6,243Mwh	6,290Mwh	△0.3

■21 年度は 20 年度比で 1%の削減（6,243MWh 以下）を目標としたところ、実績値 6,290MWh とわずかながら目標達成にいたりませんでした。（指定管理施設を除く）

4. 自動車利用によるガソリン・軽油の使用量を減らします

(目標：29,176 ㍓以下 CO2 排出量：67,397 kg以下)

平成 20 年度実績	平成 21 年度目標値	平成 21 年度実績	対前年比 (%)
29,771㍓	29,176㍓以下	27,285㍓	▲8.4

■21年度はさらに公用車の保有台数が減って63台となる予定(台数1.3%減)であったため、自動車燃料使用量2%の削減を目指しました。

■結果として、公用車の保有台数が削減(20年度比7台減)された影響から、20年度比で36%の削減となりました。しかしながら、1台あたり平均燃料使用量は若干増加しているため、今後も継続的に公用自転車の積極的な利用を徹底する必要があります。

《参考》自動車1台当たりの燃料使用量削減率

平成 20 年度 (保有台数:64台)	平成 21 年度 (保有台数:57台)	対前年比 (%)
465.2㍓	478.7㍓	+2.9

5. 可燃廃棄物の排出量を前年度より1%減らします(目標：1,395kg以下(本庁舎ベース))

平成 20 年度実績	平成 21 年度目標値	平成 21 年度実績	対前年比 (%)
1,409kg	1,395kg以下	160kg	▲88.7

■21年度独自目標では、20年度実績値(1,429kg)より1%削減した1,405kg以下としましたが、排出量実績は160kgと、目標に対して88.7%も削減することができました。

■本庁舎建て替えに伴う移転作業等によるごみの排出が完全になくなったこと、及びLAS-Eの取り組みにより職員の私用ごみの持ち帰りが徹底されたことが、削減要因と考えられます。

■本庁舎以外の施設については目標数値に含めていませんが、排出量削減のための取り組みについては、本庁舎と同様に実践しています。

【エコマネジメント部門】

環境推進委員会を年1回以上、マネージャー会議を年3回以上開催します

区 分	開 催 日	主 な 議 事 内 容
環境推進委員会	平成 21 年 6 月 30 日	20 年度実績の検証と 21 年度独自目標(案)の審議について
環境マネージャー会議	平成 21 年 10 月 1 日 12 月 24 日 平成 22 年 1 月 8 日 3 月 19 日 6 月 15 日	21 年度取り組みの推進と実績の検証、22 年度独自目標(案)・具体的取り組みの検討、監査等について

■環境推進委員会は、市長以下、副市長、各部長により構成されています。LAS-Eシステムの推進体制、取り組み内容、21年度のLAS-E独自目標について協議しました。

- マネージャー会議のメンバーは、直接的に環境影響のある業務を所管する部署の課長職である「環境マネージャー」により構成されています。職員の具体的な取り組みである共通実施項目の推進、監査の実施に向けた調整、22年度版職員ハンドブックの内容検討（取り組み内容の検討）等について、5回にわたって協議しました。
- 市の直接的な組織ではないため、一覧には含めていませんが、上表のほかに目標設定のために市民を交えた「目標設定チーム会議」「監査チーム会議」を各1回開催しています。

【エコガバナンス部門】

環境基本計画の進捗状況について、年1回以上公開します

- 「福生市環境基本計画」に基づく事業がきちんと進められているか、その進捗状況について、市の内部組織である環境事業推進本部で審議し、さらに市民・事業者・学識経験者からなる環境審議会に諮っています。
- 環境基本計画の進捗状況については、市のホームページから御覧いただけます。

《福生ホームページ URL》

<http://www.city.fussa.tokyo.jp/life/environment/general/outline/88vtda000001k7n1.html>